

久小校区の防災訓練にみんなで参加しよう 11月30日(日) 10時～久木中学校で開催

地震災害発生に備えて、行政と協働で校区全域を含めた防災訓練を下記の要領で行います。
今回の訓練は、↑避難所トイレの設置と運用 ↑地域との情報連絡を含めた地区防災拠点の運用 を重点項目とします。

令和7年度久小校区防災訓練内容

日 時：令和7年11月30日(日) 受付開始 9:45～
全員 体育館集合 10:00
訓練時間 10:00～12:00

場 所：久木中学校 体育館

訓練内容：

1. 安否確認：各地域（自治会・町内会）で安否確認と被害状況確認
2. 地区防災拠点：行政による地区防災拠点の設置と運用
3. 情報連絡：①各地域から被害情報を地区防災拠点へ無線連絡
②WEB アンケートによる情報収集
4. 避難所避難者受付：受付・及び参加者の登録、アンケート収集
5. トイレ問題全般：①寸劇で災害時のトイレ問題をクローズアップ
②施設のトイレで携帯トイレの実際訓練
6. マンホールトイレ：マンホールトイレの設置と使用
7. 照明訓練：トイレ照明を主対象とした発電機・蓄電池・照明機材等の取り扱い
8. 炊き出し：非常食炊き出し・配布

校区住民協 理事 小林 寿志

(避難所準備委員会代表)

注：地区防災拠点：大災害発生時、行政が市内5小学校区に設置する組織で、災害時の情報の収集・伝達、救援・救護活動等を迅速かつ円滑に実施することを目的とします。。
適宜地域がサポートします。

令和 7 年 10 月度役員会

開催日時：2025 年 10 月 4 日（土）13 時 00

出席者：役員：山崎徳次郎、石井達郎、鈴木為之、
小林寿志、長嶋啓、新倉洋一、増子俊雄、
瓶子純一大塚邦彦、芹沢ふさ江、森戸久朝、
龍村敦子

配布資料：①第 95 回役員会アジェンダ②チラシ・
池子の森を知ろう（おはなしかい・クイズラリー
11 月 15 日）③上期予算書執行状況 ④住民協

議題

① 事務局から：○池子接收地返還促進市民協議
会委員の石井さんから池子の森を周知してもら
うためチラシのイベントを企画。新しい取り組み
である。

○住民協連絡会での議題の中で、前回同様、災害
時の緊急医療体制について市担当、市民協働課と
国保健康課との意見交換がなされたが、連絡会出
席の役員の納得のいく体制には遠く、再度継続検
討されることになるのか。

② 住民協ひろば特別号について瓶子さんから
の報告：順調にすすんでいる。10 月 6 日にすべ
ての原稿が集まる予定。校正後、11 月 5 日大久
保印刷に入稿。11 月 20 日に納品予定。今回、
特別号のテーマに「住民協」をとりあげたことは
大きな意味があると思うと編集担当の瓶子さん
からの感想があった。

③ 「みんなのカフェ」について：みんなのカ
フェは毎回の黒字で約 30 万の収益がある。カ
フェ代表の門脇さんの計画ではスタッフのため
の「地域通貨」的ななにかを考えられたらおも
しろいという構想があるが、本格的な取り組み
は先のことになるだろう。

④ 拡大版久木朝市について：11 月 29 日
（土）PTA との合同企画拡大版朝市を開催予
定。通常朝市メンバーにはこれから参加の問
い合わせに入る。今年の拡大版の当日の世話人は
中村千乃さんに引き受けていただいた。住民協

分～15 時 00 分 場所：久木会館

役員外：田倉由男、高野毅、

行政：堀田昌希/地域担当リーダー、佐藤大平、
平山智也（社協） 以上 17 名

ひろば 102 号 ⑤久木小学校区逗子市防災訓
練・避難所運営訓練ちらし（案）⑥社協福祉の新
聞さくら貝 ⑦久木体育祭

から出店の三浦野菜販売は 29 日が雨天の場合
朝市は 30 日（避難所訓練日）になるため、今
回の出店はみあわせる。

⑤ 公共交通審議会について長嶋さんからの報
告：9 月 7 日のワークショップに参加。市を 3
つに分けて地域交通課題の洗い出しを行った。
公共交通問題の審議会ではあるものの、歩道
の問題（狭い、危険など）またタクシー不足など
多岐にわたるまちづくりに関係してくるため焦
点の絞りが難しい。次回は 3 月 12 日。

⑥ その他

○会計から：交付金の残が増えている。有効な
使い方を考えたらよいとの提言があった。

○避難所準備委員会からの報告：11 月 30 日の
市防災訓練と避難所運営訓練のチラシ案ができ
てきた。裏面は WEB アンケートになる。各戸配
布 11 月頭に各自治会自主防に届けられる。ち
らし記載の訓練内容について役員から意見が多
く出た。10 月 16 日避難所準備委員会で詰めて
いく。

○社協からの案内：ふくし新聞さくら貝記事
の内容補足。

○ひろば編集担当鈴木為之さんからの申し出：
2025 年度（R7）をもってひろば編集担
当を退任したい。半年の間に新しい編集員
を決めてほしい。 以上

《寄稿》

私、とても余分なことしちゃったんだ

・・・写真撮影を・・・

少しお酒の入った私、繁華街をいい気持でゆった
りと歩いていた。

見ると少し先でこれからみんなで写真を撮ろう

2025・05・01

駄洒落栖人

としている。筋肉隆々の若者 15 人ばかり集まっ
て、固まって写真を撮ってもらおうとしているよ
うに見えた。

わたし少し駆け寄ってスマホを持つスリムな彼に「撮って差し上げますから、あなたもお入りくださいな」。カメラを持つスリムな彼、カメラを離さない。

写真を撮られる屈強な若者がひとり、こう言いました。「スマホ持っている方、通りがかりの方で今、その方に写真を撮ってもらうんです」って。

あっはは私、今通りすがりで、写真を撮ってくださいって頼まれたカメラを構えているスリムな彼をも、みんなのお仲間と思って。あなたもお入

りなさいって…余分なこと言っちゃったんだ。

その瞬間おじさん、撮られるほうに呼び込まれて屈強な若者の中に引き込まれて、写真の仲間がみんなピース。

撮ってもらってしまった後で「どんなグループなんですか」の私の問いに、ラクビーの仲間なんです、なるほどねって別れました。スリムな彼は、もういませんでした。

私、余分なことしっちゃったんだ。

校区住民協 監事 細野 裕

《レポート》 異常気象・特に渇水（干ばつ）について

鈴木 為之（山の根在住）

今年は、当地では梅雨にほとんど雨がなく、7月から8月にかけても雨降らずで、渇水と猛暑が続きました。この傾向は数年続いています。異常気象といえるでしょう。異常気象は、私たちの日常生活や健康に、農業生産に、そして経済活動など、色々な面で影響を与えています。

私の身近なところでは家庭菜園にも影響が出ました。干天の間はナスやピーマンの出来が悪く、トマトは大収穫でした。乾燥に弱い野菜と強い野菜の差が出ているのでしょうか。幸い9月中旬の秋雨前線による降雨で茄子もピーマンも元気を取り戻し、収穫できましたが。

恐らく市場の野菜の価格にもこの雨降らずで酷暑の影響が出ているでしょう。根の浅い草は枯れています。井戸の水位も下がっているようです。それはポンプの水の出が悪くなっていることでわかります。

異常気象の原因の一つは地球温暖化の影響とされており、その中で降雨に関する異常気象が各地で発生しています。日本では新潟や山形、岩手で、月間平均雨量の数%しか降らないとかという記事が出た直ぐ後に、新潟で更には九州や北海道で線状降水帯が発生して、危機的な降雨に見舞われたことが報道されました。要は集中豪雨が起きた地域と、渇水が起きた地域と2極化しているのです。

集中豪雨は比較的狭い範囲に集中的に被害をもたらすのに対して、渇水（干ばつ）は広範囲に

長期にわたって被害を与えます。

近年の渇水被害は、1964年（昭和30年）前後の「東京大渇水」と呼ばれた、東京都の渇水で3年半に及んだ給水制限、原因は長期に及ぶ少雨と急激な水使用量の増加。1994年（平成6年）の「平成の大干ばつ」といわれた九州から関東まで及んだ大渇水、春から続いた干天と酷暑により各地で取水制限を実施。2021年（令和3年）の北海道の渇水でジャガイモの価格が高騰した例が挙げられます。

異常気象で影響を受ける大きなものはやはり農作物でしょうね。

身近なものでは地場の野菜、大きなものではコメがあります。昭和以降に発生したコメ不足、飢饉或いは米騒動といわれるものを挙げると、1934～1935（昭和9～10年）に発生した昭和の大飢饉は異常低温と長雨、敗戦直後の飢饉、1993年（平成5年）の平成の米騒動は火山噴火による異常低温、更に直近・2024年・25年（令和6・7年）の令和の米騒動は、2023年の異常高温と干ばつによる不良米の増加によるコメ不足が一因とされており、異常気象が大きく関わっており、これからは特に高温と渇水の異常気象に関心を持つべきでしょう。

干ばつ（渇水）は世界的に増加しており、特にオーストラリア・アメリカ西部・ブラジル等の農業生産地で発生している干ばつは世界的な農業生産物の価格高騰を招き食糧輸入国である日本

にも影響を与え、またアフリカ等途上国の干ばつは現地に深刻な飢餓を齎しています。

日本人は、異常気象に対して弛まない対策を取ってきました。冷害に対しては冷害に強い品種の作出を、干ばつや大雨に対しては灌漑池や貯水池を、そして備蓄制度です。

昨今の異常高温や偏在する降雨・渇水は、やがて異常とは言われず当たり前となることは十分

考えられます。高温・干ばつや虫害に強い品種改良は既に行われており、異常降雨・渇水に対する予測や事前処置などの対策も行われていることと思います。

今後増加が予想される（特に夏季の）渇水の被害は、長い期間・広範囲にわたって農業に大きな被害を与える可能性があるので、集中豪雨がもたらず被害と共に注目しておくべきでしょう。

編集後記

「街角ピアノ」とルイ・アームストロング・・・

取り貯めて置いた 6 月に放映された NHKBS の「街角ピアノ」を久しぶりに見た。原則 15 分の短いドキュメンタリー番組だが、非常に興味深い番組で時間があれば楽しみに見ている。6 月の当番組ではニューオリンズが取り上げられていた。当番組は街に置かれたピアノにそこを通りすがりの人がピアノを演奏する様子と、その人の紹介の字幕が流れる。

6 月の放送では米国ニューオリンズの紹介とその演奏の様子が描かれていた。ニューオリンズは米国南部の都市でミシシッピ川の河口に位置する港湾都市で現在の人口が 38 万人程度、従来は南部地域の黒人供給の港として栄えた街で、黒人の文化が生まれ、ニューオリンズはジャズの発祥の地として世界的に有名である。その中でもこの地の出身のルイ・アームストロングを抜きにこの地を語ることは出来ず、街なかには、彼の銅像や博物館、彼の名を付した公園が有りそれぞれが紹介されていた。ルイ・アームストロングはサッチモという愛称で世界中に親しまれたが 1901 年に当地で生まれ当地で才能が認められ、そのトランペットとダミ声の独特な情感溢れる歌声は世界中に響き渡り一斉を風靡するものとなった。また、当地は黒人独得の文化が生まれ、黒人の音楽ジャズ発祥の地として街中に音楽が流れている。

驚いたのは黒人が亡くなると。関係者と多くの人が集まりジャズ葬が行われている。トランペット、トロンボーン、クラリネット、バイオリン等の楽器が奏でられ多くの人々がジャズ葬に参加し街中を行進する状況を放送していた。生きている現世では辛く厳しいものでもあの世で明るく楽しい世界が待っていると云う思想が背景にあるらしい。サッチモの「聖者の行進」はこのジャズ葬を現しているらしい。

一台のピアノはルイ・アームストロング公園に置かれ通りすがりの人が思い想いの曲を弾く様子が映されてゆき、その様子が記録として映される。71 歳の男性老人がピアノの前に座りサッチモの「What a wonderful world」を伴奏して唄い出す。字幕が流れ「世界中でミュージシャンとして活動してきたが、彼の終の棲家としてニューオリンズに住んでいる」という。そして残り 10 年、15 年をこの街で他のミュージシャンとセッション出来ると思うと素晴らしい事だと云う。」「What a wonderful world」の後半部分がピアノと共に唄われる。

.....
I hear babies cryin, I watch them grow. 赤ん坊の泣き声が聞こえる。私は彼らの成長を見守る。」

They' ll learn much more than I' ll ever know. 彼らはこれから沢山の事を学ぶだろう、きっと私以上に。

And I think to myself "What a wonderful world" そして私は思うんだ、「何と素敵な世界だろう」てね。

Yes, I think to myself "What a wonderful world" 私は思うんだ、「世界は捨てたもんじゃない」てね。

.....,,,,,

「街角ピアノ」は街と演奏する人生を心地良く紹介して呉れる名番組である。

事務局長 石井達郎